

木更津市史編さんだより

木更津の歴史・文化・自然再発見マガジン

金鈴塚古墳特別号



発行者 木更津市教育委員会 教育部文化課

〒292-8501 木更津市朝日3-10-19 木更津市役所朝日庁舎

Tel:0438-23-5309 Fax:0438-25-3991 E-mail:bunka@city.kisarazu.lg.jp

号外



金鈴塚古墳の名前の由来となった純金製の「金鈴」
古墳からは、5個の金鈴が出土している。

「千葉県金鈴塚古墳出土品」が国の重要文化財に再指定されました！

長須賀(ながすか)四三〇番一にある金鈴塚古墳は、六世紀末頃(今から一四〇〇年位前)に造られた古墳時代後期の前方後円墳です。古墳の大きさは全長九十メートル程と推定されていますが、現在は、遺体を安置した横穴式石室と後円部の一部が残っています。

古墳は、戦後間もない昭和二五(一九五〇)年に発掘調査が行われました。横穴式石室からは、古墳の名前の由来となった純金製の鈴「金鈴」の他、装飾を施した大刀や鏡など多くの副葬品が出土し、昭和三四(一九五九)年に「上総木更津金鈴塚古墳出土品」として国の重要文化財に指定されました。

新たに追加指定された出土品の一部



5. 鉄地金銅張壺鐙残欠



3. 銀花形飾金具残欠



1. 銀唐草文透彫金具



4. 銅地銀張環状製品



2. 銀笠形飾金具残欠

